

くすやま美紀(樟山みき)活動報告



2022. 5. 12 NO. 343

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話080-5531-8236

区議会控室 3312-2111(内)2319 FAX 3312-2610

学校給費値上げ 保護者への負担増押しつけは撤回を



副区長に申し入れ書を手渡す区議団

前号(No.342)のニュースでお伝えしましたが、杉並区は、原材料等の価格上昇を理由に、新年度から学校給食費を保護者負担により値上げすることを決定しました。

6日、日本共産党杉並区議団は、区に対し、保護者負担による値上げ決定を撤回し、保護者負担の引き上げを行わないよう要請しました。

保護者負担による値上げ 杉並区と墨田区のみ

NHKの調査によれば、23区で給食費の値上げ分を全額保護者負担として引き上げるのは杉並区と墨田区だけです。板橋区は「各家庭の負担を増やすことはできないことからの給食費の値上げを断念することになった」と説明。葛飾区は、値上げはするものの「現在の経済状況を踏まえ、保護者負担としなかつた」と説明しています。こうした姿勢こそ自治体に求められているもので、杉並区が全額保護者負担で値上

を決定したことは極めて異常です。

交付金活用し、保護者負担を増やすことなく・・・政府も自治体に呼びかけ

政府は、4月1日の事務連絡で、地方創生臨時交付金を活用し「物価高騰に伴う学校給食等に関する負担軽減」は可能と明記しました。

さらに、文科省は、4月5日



付の事務連絡でこの政府の通知を紹介し「保護者負担を増やすことなく、学校給食の円滑な実施のための事業にも活用が可能」と学校設置者に交付金活用の検討を呼びかけました。にもかかわらず、これを無視する区の姿勢は許されません。

申し入れでは、臨時交付金活用を申請し、保護者負担による値上げを撤回するよう求めました。対応した副区長は、交付金については、所管が教育委員会と政策経営部にまたがるため検討が必要、と答えました。

学校給食は教育の一環 憲法にそくし本来無料とすべき

学校給食は教育の一環であり、義務教育は無償という憲法26条の原則にそくし、本来無料とすべきものです。ましてや負担増を保護者に押しつけることは認められません。

(申し入れ全文は区議団ホームページに掲載しています)

選択的夫婦別姓制度の国会審議を求める陳情 区民生活委員会で採択

5月11日に開催された区議会区民生活委員会（共産・富田たく委員長）で「選択的夫婦別姓制度の国会審議を求める意見書を杉並区から国に提出することに関する陳情」が審議され、賛成多数で採択されました。

同姓義務づけは日本だけ

結婚したら、どちらか一方の姓を名乗らなければならない―夫婦同姓を法律（民法）で義務付けているのは世界で日本だけで、改姓するのは96%が女性です。

姓の変更を強制していることは、仕事や社会生活を送る上で様々な不便・不利益をもたらし、自分のアイデンティティを奪われると感じるなど、個人の尊厳を脅かしています。

反対派は「家族の一体感がなくなる」などと主張していますが、内閣府の世論調査では別姓で「家族の一体感（きずな）が弱まる」という人は3割、「影響ない」はその2倍の6割で、国民の認識とのずれは明らかです。

過去、制度の早期実現を求める意見書を国に提出

今回の陳情は、選択的夫婦別姓制度についての国会審議が遅々として進ま

ない状況に対し、杉並区議会から制度創設に向けた国会審議を推進するよう、あらためて求める内容です。

杉並区議会では1998年6月に「選択的夫婦別姓制度の早期実現を求める意見書」が全会一致で可決され、

内閣総理大臣宛に提出されてきました。

その後、最高裁では2015年と2021年に夫婦同姓規定を合憲と判断する一方で、制度の在り方は「国会で論じられ、判断されるべき」と国会審議の必要性を重ねて指摘してまいりました。

委員会の採決では、委員による賛否が同数となったため、最終的に富田たく委員長の判断で可決すべきものと決定。

今後、5月20日の第2回定例会本会議で採決が行われ、採択される見通しです。

■陳情に対する委員（会派）の賛否（賛成：○、反対：×）

委員（※）	自杉	公明	自民	自民	共産	連携	立無	無維	委員長
賛否	×	○	×	×	○	○	○	×	○

（※）自杉/自由民主党杉並区議団、公明/杉並区議会公明党、自民/杉並区議会自由民主党、共産/日本共産党杉並区議団、連携/無所属・少数会派連携、立無/立憲民主党・無所属クラブ、無維/自民・無所属・維新クラブ、委員長/富田たく（日本共産党杉並区議団）



実家の近くで撮影。遠くの山は飯豊連峰。

ゴールデンウィークは約2年ぶりに故郷の会津に帰りました。実家は空き家になってしまいましたが、久しぶりに田園風景のなかを歩いたり、親戚に会ったり、フレッシュすることができました。

11日夕方、南阿佐ヶ谷駅で、住民思いの杉並区長を作る会の宣伝に参加しました。岸本さと子さんを区長に押し上げようと、立憲民主党のひわき岳区議とともにスピーチ。岸本さんの訴えに立ち止まってじっと聞き入っている方、会釈をしながらチラシを受け取る方など、反応は上々でした。



（政党として岸本さと子さんを推薦しているのは、日本共産党、立憲民主党、社民党、新社会党、緑の党、れいわ新選組）